

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



18.6.14
週報第 694 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第23週(6/4~6/10) (22週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	36 (26)	↗
溶連菌咽頭炎	13 (17)	↘
突発性発しん	1 (3)	↘
水痘	0 (1)	↘
インフルエンザ	0 (0)	→
咽頭結膜熱	0 (0)	→
手足口病	0 (0)	→
RSウイルス	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第22週(5/28~6/3)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より11%減少)
2位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より26%増加)
3位：流行性角結膜炎 (全県で前週より48%増加)
4位：インフルエンザ
5位：咽頭結膜熱
県内 警報・注意報
警報・注意報はありません

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(6/11)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	流行性角結膜炎	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)		8			2	3		2
小学校(22)				1		1		
中学校(8)						1		
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

腸管出血性大腸菌にご注意を!

例年、6月以降に報告が増え始め、8~9月にかけてピークになる傾向があります。



Q 腸管出血性大腸菌とは?

A ベロ毒素をだす大腸菌。潜伏期間は4~8日間です。
症状は下痢と激しい腹痛、時に血便がでます。腎不全や脳症といった重い合併症を起こすことがあります。

- ・生の野菜はよく洗いましょう。
- ・肉類は中心部まで加熱し、使った調理器具は消毒しましょう。